

# 市税に注目!

## —— 地方分権と税源移譲本当に進むの? ——

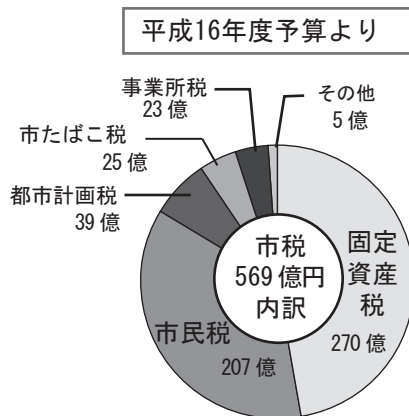
地方税法(国の法律)の一部改正に伴う市税条例の改正が、5月と6月の市議会でありました。

●5月臨時市議会で、個人市民税の均等割が年額2,500円から3,000円に引き上げられ、6月市議会の補正予算に増収分6,650万円(500×133,000人)が計上されました。

●6月市議会で①生計同一妻に対する均等割非課税措置の廃止、②老年者控除の廃止が決まりました。

①税負担公平の観点から、均等割の納付義務を負う夫と同一生計の妻に対する均等割の非課税措置が、平成17年度から段階的に廃止され、たとえば、パート収入97万円を超えると、均等割年額3,000円が課税されます。ただし平成17年度は半額、18年度以降全額課税となります。平成15年度実績人数(該当する人)25,873人をもとに算出すると、市税の増収予定は、平成17年度3,800万円、平成18年度7,700万円です。

②65歳以上の高齢者にだけ認められている老年者控除(所得控除48万円)が平成18年度から廃止されます。平成15年度の実績人数11,064人から増収予定は2億4,000万円となります。



H16年度一般会計予算歳入のなかで、半分強の569億円を占めるのが市税です。残りの半分は、国(地方交付税)、県、地方消費税がそれぞれ30億円台、市債(借入金)100億円台、手数料、繰入金などが100億円台などとなっています。

メモ: 市民税には個人市民税と法人市民税の2種あります。  
・個人市民税年額 = 均等割額 + 所得割額  
・均等割額は、全国一律年額一人3,000円  
・所得割額は、収入から必要経費を差し引いた所得から算出。

とよはし市民会議の考え

なんだか「入れ子」の出し入れ遊びのように、うっかりしているうちに、税がかかってくるようです。国は増税の法整備をする、増収分は市財源へどうぞと言われても、これが税源委譲? 国の大きな財布に手を付けず、小銭の出し入れでごまかされないよう、もっとしっかり見なくては! 増税と行政サービスに対する市民「満足・不満」度、税で負担する「公平」とは何かなど、今後おおいに議論が必要です。

### 3つの学校で 大規模改造工事 請負契約

6月市議会定例会

- ①磯辺小学校中校舎大規模改造工事<丸ト興業株式会社と1億7,556万円で契約/15社による一般競争入札1回/予定価格2億4,563万4千円>
- ①②とも同じ会社の落札となりました。
- ②二川小学校中校舎大規模改造工事<丸ト興業株式会社と2億1,210万円で契約/15社による一般競争入札1回/予定価格2億9,637万1千円>
- 図書室が1階に計画されており、注目しています。
- ③南部中学校体育館大規模改造工事<株式会社豊田組と1億5,645万円で契約/14社による一般競争入札/予定価格1億6,681万1千円>
- 来年の卒業式には舞台幕の更新も間に合うよう、工事が進められる予定です。

◆工事代金の不思議・・・?◆  
予定価格より、1,000万円から8,000万円までの差金は、私たちの日常の契約では考えられないほど多額です。作業、品質などの管理は大丈夫? 予定価格を公表する・しないでは、市の財政への影響はどうか? 皆さんからのご質問をもとに市役所の総務課(教育委員会)、建築課、契約課、検査課で聞きました。

Q: 今回のような工事の値段はどうやって決めるの?  
A: 教育委員会が改造計画に沿った予算立てを建築課と相談。建築課は設計価格(定価)を算出する。その際、愛知県積算単価表(\*)を使う。契約課は予定価格と最低制限価格(\*\*)を決める。予定価格を事前公表し、設計価格は落札後公表します。

\* 単価表: 県によって異なる。毎年、見直しあり。冊子と電子情報あり。実勢価格を反映。  
\*\* 最低制限価格: 規則第45条により、予定価格の4/5~2/3の範囲内。

Q: 工事費は安いに越したことはないけど、工事の監督や検査は大丈夫?  
A: 完成すると、まず業者が社内検査を実施。次に建築課内の現場責任監督が書類と現場をチェック。最後は検査課。図面どおりの施工か、仕様書通りかなど、専門の検査員7名の専門検査員(土木・建築・電気・空調等)による最終チェック後、市へ引き渡されます。

### ▲とよはし市民会議の考え▼

差金は、競争の結果? 実勢価格との差? 「設計価格を事前に圧縮する」努力は行財政改革につながる。手抜き防止徹底のため、市役所側に厳正な監督・検査体制が維持されることを願います。検査担当者は6年ほどで異動とのこと。検査業務の蓄積とともに、次なる契約の参考にするためにも、現場からの生の声をしっかり受け止めて引き継いで欲しい。

### 美術館建設計画最新情報

「富弘美術館」施工提案競技の経過について、群馬県庁職員・椎名映夫さんの講演を、市役所で聞きました。「施設を造る! 市民を創る!」という主張がとても印象的でした。ボランティア活動であるPFM(\*)グループ代表として、来豊された椎名さんの提案を、豊橋のまちづくりに生かすためには、職員、市民の参加と市長の決断が必要です。昨年12月市議会での決定(「て?ぶる」12号に紹介した、従来の指名型コンペから公募型への変更)に続いて、今年の取り組みに期待。

\*PFM: プロジェクト形成マネジメントの略称。プロジェクトの形成・運営・管理の能力または技術力が不足している自治体に、ノウハウと人的ネットワークを提供し、プロジェクトを支援する手法。中川武早稲田大学教授の命名。「行政が算出する設計価格と実勢価格は一致しない。これは、実勢価格が経済状況に応じて常に変動しているのと、日本独特な流通機構のためである。」「本方式では、両者の価格差が著しいと正常な審査に支障をきたすと考え、設計価格と実勢価格の差%を抑えた。」「従来の入札方式では、設計と落札との差額を入札差金として行政に還元していたが、設計価格を事前に圧縮することで予算準備額を軽減し、効率よく設計することが可能となった。」  
(椎名映夫著のコラム: 当日資料より抜粋)



他の人々の目にはそれほど有力ではないうつるものを、ひとりじめに有力だと思ってしまうような人々の群れはいつの世にも存在するものである。  
ニコライ・ゴーゴリ『外套』より (K)

ゼロウェイストに向けての課題 ~その④~

# 3R (サンアール) ってなあ?に?

ごみ処理の三つの方法です。取り組む重要度は上から下へ。

- Reduce (リデュース) : ごみの源を断つ。家からごみを出さない。
- Reuse (リユース) : 何度も使い、ごみにする時間を延ばす。
- Recycle (リサイクル) : 資源として回収し、再生品を使用する。

**GOMI-**  
 豊橋市ごみ減量対策市民会議の提言「ごみ処理経費の公表」は、今後ごみ減量と税負担、有料化の検討の際、大切なベースになります。



渡辺 則子 (無党派)  
 とよはし市民会議 代表  
 所属委員会: 環境経済委員会  
 市政施行100周年記念事業調査特別委員会

お知らせ: 最新刊「議会レポート 34号」と03年視察報告「ゆっくりゆっくりまちづくり」をご希望の方にお届けします。  
 TEL&FAX: 0532-48-1203

### 家庭ごみの有料化とは

今、家庭から出るごみ(一般廃棄物)処理に税金が使われている点ではタダでなく「有料」です。市民一人当たり11,843円/年(H15年度予算)のごみ処理に税金が投入されています。

### 有料化について とよはし市民会議の考え

- 家庭ごみの有料化の例: 生ごみなどを指定された「ごみ袋」(容量によって一枚数10円?)を家庭に必要な枚数購入することで、ごみ減量につなげようという試み。
- 環境省が「有料化」を提案していますが、ごみ減量より税収増の目的に使われることのないよう、十分な検討が必要です。
- 有料化の前にやること
  - ①現在のリサイクル費用、ガス化溶融炉から埋立までの、ごみ処理総経費の公開。
  - ②減免対象となる方の問題を十分に検討すること。
  - ③ごみの流れを通して、生活を見直し、環境問題へと共に進む筋道を、行政がきちんと示すこと。今市内で問題になっている不法投棄や産廃問題も、中核市の責任として、すべて公開する姿勢を!
  - ④資源として集めても、そのためにお金がかかるようでは、また、ごみとして流れます。製造の段階での責任を明確にする法整備なしに、市民負担増となる有料化は進めるべきではありません。
- リサイクルするほどかかる税金のツケ...真面目な豊橋は損してる? 法律では、リサイクルに一番お金のかかる部分(収集・選別・保管)が自治体の責任になっているからです。(例: 豊橋市の場合、ペットボトル1tのリサイクル費用約84,000円)

参考: ①大型ごみは、運搬費用が個人負担。②飲食店や事業所など、営業活動から出る生ごみや紙など(事業所系一般廃棄物)も家庭ごみと一緒に資源化センターで処理されます。が、店や事業所が直接センターに運び込んでも、委託された収集業者が運んでも、重さによって処理費用がかかります。例: 4,000円/t

解決策はあります。  
 とよはし市民会議の提案

その①  
 ペットボトルなどの購入・使用は、緊急(災害時・病気・介護)を除き、必要最小限に努める。

その②  
 法律を改正し、ペットボトルの再生料金を販売価格に含める。便利だからとペットボトルを買う人が、リサイクル料金も負担する。税金を投入する限り、減量への市民努力も、企業責任も生まれません。

〈ちょっとメモ〉

6月市議会環境経済委員会に、生活クラブ生協の皆さんから「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」提出を求める陳情が出されたことに関して、リサイクル料金の自治体負担分を含む2点の現況を確認しました。市としても、本年5月、福岡市で行われた全国都市清掃会議を通して、国へ「拡大生産者責任」を求める声を届けているとのこと、私たちも身近な税負担の問題として、また製造・流通関連機関の抵抗で対策が進まない状況に対して、もっと関心を持ち、声を上げることが必要と考えます。

視察に行ってきました!

9日(金)	丸山薫記念館	8日(木)	米沢織物歴史資料館	7日(水)	福島市	6日(火)	宮古市	5日(月)	仙台市
「レインボープラン」3度目の視察	長井市	米沢市・西川町	PFI方式のごみ処理場建設計画	福島市	みやこ子育てプラン	宮古市	仙台市の杜	仙台市の杜	仙台市の杜

最後に残るごみは何?  
 ...最終処分場の問題との関連...

豊橋市最終処分場は、「高塚地区で平成18年まで延命」後、新処分場予定地を「現在の埋立地の周辺に約5ha拡大する計画(約15ha→約20haへ)」として、6月末、地権者へ提案されました。この5haでの処分場総量と、今後掘り起こし・分別・溶融炉処理する分を加算して、最大40万mとする。これを05年度予定量で割り出すと、今後約20年間使うことが出来るという計算になります。

資料: 埋立量

02年度	約74,000m <sup>3</sup>
03年度	約57,000m <sup>3</sup>
04年度	約47,000m <sup>3</sup> (見込み)
05年度	約21,000m <sup>3</sup> (予定)

今は埋め立てているプラスチックを資源化することで減量になる計画。

### とよはし市民会議の考え

長期にわたる環境監視・管理・保全のための施設(5ha分の汚水処理施設)や諸経費(20haの土地を買収する計画)等の費用については、市民全体に環境と税上の責任分担があります。地権者や地元の皆さんの了解のもとで、計画初期段階からの徹底した情報公開と、環境保全活動への市民参加が進むことを課題に取り組みます。

おこたえします。

A: (学校給食課)  
 厚生労働省の表示義務のある5品目(卵、牛乳、小麦、そば、落花生)は献立表に掲載していません。そばは給食には使わないので、準表示19品目に入っているゼラチンを記載しています。加工品の材料表記には限界があります。アレルギーが特定されている方で、詳細を知りたい方は、直接調理場へ問い合わせさせていただきます。栄養士が説明します。

Q: 学校給食で使われる「加工品」の原材料についての表示を献立表に載せて下さればアレルギーのチェックの際、助かります。店で購入する物にも明示されている位ですから、是非、豊橋で率先して取り組んで!

A: 道路維持課で聞いたところ、連絡すれば市から通知を出したり、口頭で指導もしているとのこと。道路維持課管理グループへ電話下さい。  
 電話: (51) 2506

Q: 散歩のとき、気になるのは、道路にはみ出ている樹木です。道幅が狭くなる子どもにも危険です。緑を大切に思う一方で、個人の家のなで言いにくく...



ご相談いつでもどうぞ!  
 ~ピンクの屋根の南栄ふれあいセンター~  
 TEL&FAX: 0532-48-1203  
 mail: watanabe@toyohashi-noriko.net  
 URL: http://www.toyohashi-noriko.net/  
 とよはし市民会議事務所内(渡辺則子)  
 〒441-8108 豊橋市町畑町森田38-72